

人類学演習Ⅳ 談話会

日時：12月16日（金）16:30～18:00

場所：理学部二号館201号室

＜講演者＞

海部陽介 先生

国立科学博物館人類研究部 研究主幹

東京大学大学院進化多様性講座 准教授

＜講演テーマ＞

科博国際シンポジウム「Dual Symposia」の報告

＜要旨＞

国立科学博物館本館（上野）において、11/26～12/1にかけて、科博と日本旧石器学会が共同主催する国際シンポジウム「Dual Symposia」を実施しました。これは、アジア旧石器協会第4回年会と、「Symposium on the Emergence and Diversity of Modern Human Behavior in Palaeolithic Asia」を合同で行ったものです。国内外から180名の研究者が集い、アジア地域における現生人類の拡散や‘現代人的行動’の出現などについて議論した6日間は、参加者の1人 Paul Mellars ケンブリッジ大教授に、「40年の研究人生の中で最も面白いシンポジウムだった」と言わしめるほど充実したものとなりました。今回の談話会では、この会議について速報します。

次回の予定

1/13 河村正二先生

担当：吉田建朗（井原研）